

主催・協賛・関連行事ご案内

開催月日	行 事 名 (主 催) (会場もしくは開催地)	掲載号
2016年		
9/ 22～24	第67回コロイドおよび界面化学討論会〔日本化学会〕(北海道教育大学)	89巻 6号
26	[16-9-1]色材分析講座〔本会 中部支部〕(名古屋市工業研究所)	89巻 9号
29	日本技術士会化学部会講演会〔日本技術士会〕(日本技術士会茸手第2ビル)	89巻 8号
30	第71回技術セミナー〔腐食防食学会〕(東京都江戸東京博物館)	89巻 7号
10/5	[16-9-2]印刷インキアドバンス講座〔本会 関東支部〕(東京塗料会館／大阪塗料会館)	89巻 9号
5	第21講「研究開発リーダー実務講座2016」〔近畿化学協会〕(大阪科学技術センター)	89巻 3号
5	第74回顔料工学講座〔日本顔料技術協会〕(大阪科学技術センター)	89巻 9号
5～7	第59回2016年紙パルプ技術協会年次大会〔紙パルプ技術協会〕(サンメッセ香川)	89巻 6号
6～7	第36回農薬製剤・施用法シンポジウム〔日本農薬学会〕(神奈川県立県民ホール)	89巻 5号
13～14	研究発表会〔本会 関西支部〕(大阪大学)	89巻 4号
17～19	第63回材料と環境討論会〔腐食防食学会〕(大阪国際会議場)	89巻 7号
19	第28回高分子基礎物性研究会講座〔高分子学会〕(東京大学)	89巻 9号
19～20	第39回鉄構塗装技術討論会〔日本鋼構造協会〕(市ヶ谷自動車会館)	89巻 6号
19～21	第66回ネットワークポリマー講演討論会〔合成樹脂工業協会〕(千葉大学)	89巻 6号
20～21	第21回高分子分析討論会〔日本分析化学会〕(名古屋国際会議場)	89巻 5号
24～27	第14回紫外線・電子線硬化技術国際会議〔RadTech Asia 2016組織委員会〕(ヒルトン東京お台場)	88巻 9号
27～28	第33回製剤と粒子設計シンポジウム〔粉体工学会〕(ホテルメトロポリタン長野)	89巻 9号
31～11/1	第63回界面科学部会秋季セミナー〔日本油化学会〕(IPC生産性国際交流センター)	89巻 8号
11/2	第21講「研究開発リーダー実務講座2016」〔近畿化学協会〕(大阪科学技術センター)	89巻 3号
2	第63回スガウエザリング学術講演会〔スガウエザリング技術振興財団〕(アルカディア市ヶ谷)	89巻 9号
5～6	[16-9-3]第47回中部化学関係学協会支部連合秋季大会〔本会 中部支部 共催〕 〔中部化学関係学協会支部連合協議会〕(豊橋技術科学大学)	89巻 9号
9	[16-9-4]色材講演会〔本会 関西支部〕(ドーンセンター)	89巻 9号
9	第64回スガウエザリング学術講演会〔スガウエザリング技術振興財団〕(大阪国際会議場)	89巻 9号
10～11	第15回食品レオロジー講習会〔日本レオロジー学会〕(東京大学生産技術研究所)	89巻 5号
15	[16-9-5]第41回顔料物性講座〔本会 関東支部 顔料部会, 顔料物性研究会〕(東京塗料会館)	89巻 9号
17	第42回腐食防食入門講習会〔腐食防食学会〕(中央大学)	89巻 9号
18	[16-9-6]第5回 中堅技術者のための塗料アドバンス講座〔本会 関東支部 塗料部会〕 (東京塗料会館)	89巻 9号
28	[16-9-7]色材アドバンストセミナー 2016 (東京)〔本会〕(東京塗料会館)	89巻 9号
30	2016年度第2回P&I研究会シンポジウム〔日本印刷学会〕(DIC)	89巻 8号
30～12/2	国際粉体工業展東京2016〔日本粉体工業技術協会〕(東京ビッグサイト)	89巻 9号
12/1～2	第36回レオロジー講座〔日本レオロジー学会〕(化学会館)	89巻 5号
1～2	膜シンポジウム2016〔日本膜学会〕(関西大学)	89巻 7号
5	溶接部の腐食トラブル防止事例講習会〔腐食防食学会〕(RCC文化センター)	89巻 9号
7～9	第23回ディスプレイ国際ワークショップ／アジアディスプレイ2016 〔映像情報メディア学会 (ITE), The Society for Information Display (SID)〕(福岡国際会議場)	89巻 7号
8	[16-9-8]SPRING-8/SACLA施設見学会〔本会 関西支部〕(理化学研究所)	89巻 9号
8	第185回腐食防食シンポジウム〔腐食防食学会〕(中央大学)	89巻 9号
8～9	第13回色材IT (インクジェットテクノロジー) 講座〔本会〕(日本大学理工学部)	89巻 9号
16	[16-9-9]色材アドバンストセミナー 2016〔本会 中部支部〕(名古屋市工業研究所)	89巻 9号
16	講習会〔日本レオロジー学会〕(アントンパール・ジャパン)	89巻 9号

主 催 行 事

参加される方はI-6頁の申込書をご利用ください。

番号 16-9-1

色材分析講座

このたび、色材協会中部支部では「色材分析講座」を企画いたしました。

この企画の目的は色・外観の測定法や色材開発における機器測定についての基礎的事項から分析事例を知っていただくことであり、下記の6講演を予定いたしております。色材や色材の分析法に興味をもつていただく機会としてお役に立つものと存じます。多数の方のご参加をお待ちしております。

主 催 (一社)色材協会 中部支部

協 賛 日本化学会東海支部、東海化学工業会、高分子学会東海支部、日本接着学会中部支部、日本油化学会東海支部、名古屋産業振興公社、愛知工研協会、日本塗料工業会、中部塗装技術研究会、名古屋テキスタイル研究会、表面技術協会中部支部、化学工業会東海支部、日本分析化学会中部支部

日 時 9月26日(月) 13:00 ~ 16:40

場 所 名古屋市工業研究所 電子技術総合センター 1F 視聴覚室 名古屋市熱田区六番3丁目4-41 (地下鉄、市バス、「六番町」下車、南西へ徒歩約2分)

演題・講師

13:05 ~ 13:40

質量分析装置によるインクの分析
あいち産業科学技術総合センター 船越吾郎

13:40 ~ 14:15

色の基礎と測色計の原理
コニカミノルタ(株) 戸谷哲也

14:15 ~ 14:50

接触角による表面分析
(株)東ソー分析センター 志村尚俊

14:50 ~ 15:00 休憩

15:00 ~ 15:35

(仮) 微量元素の機器分析 - 原子吸光 ~ ICP -
アジレント・テクノロジー(株) 梅田裕士

15:35 ~ 16:10

新しいメタリック用多角度測色器のご紹介
(株)テツタニ 原 行浩

16:10 ~ 16:40

ナノインデントを用いた薄膜の機械的特性評価
(株)東陽テクニカ 岩田敏一

定 員 60名

参加費 会員4,000円、非会員6,000円(予稿集代、消費税含む)。

申込方法 9月15日(木)までに申込書(I-6頁)に所定の事項をご記入のうえ、郵送またはFAXでお送りください(同項目を記入し、E-mailでの申し込み可)。もしくは、下記ホームページから「参加申込フォーム」にてお申し込みください。参加費は、みずほ銀行名古屋支店 普通預金口座No.1106150 一般社団法人色材協会中部支部宛お振込みください。

問合先 〒460-0011 名古屋市中区大須1-35-18 中部科学技術センター内 (一社)色材協会中部支部

TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469

URL : <http://www.shikizai-chubu.sakura.ne.jp/>

<http://www.c-goudou.org/>

おしらせ・行事予定欄からもお申し込みできます。

番号 16-9-2

印刷インキアドバンス講座
—最新の印刷技術の展開—

かつて日本の印刷産業は景気の影響を受けにくい安定した業種と考えられていました。しかし、近年インターネットがこれだけ普及し、企業の広告宣伝費も縮小される中で、印刷産業の柱である商業印刷や出版印刷の需要は縮小傾向を辿っております。こうした状況の中で、今回のアドバンス講座では、印刷技術が今後どのように展開されていくのか、各分野の最新技術動向について興味深く聴講していただける講演となっております。印刷業界に携わる多くの方々にご参加いただき、今後の仕事に役立てていただきたいと思います。

主 催 色材協会 関東支部

協 賛 紙パルプ技術協会、(社)高分子学会、(社)日本化学会、(社)日本印刷学会

日 時 10月5日(水) 9:30 ~ 17:00 (受付開始9:00より)

会 場 (東京メイン会場) 東京塗料会館 地下会議室

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8 TEL 03-3443-2811 (受講券に案内図印刷)

(大阪TV中継会場) 大阪塗料会館 〒530-0044 大阪市北区東天満1-9-10 TEL 06-6356-0700 (受講券に案内図印刷)

演題・講師

9:30 ~ 10:30

食品容器包装の安全性と最近の動向
食品包装コンサルタント 増尾英明

10:40 ~ 11:50

「あっ!」と驚く機能性色材の未来・ソーラープリント
(株)SO-KEN 代表取締役 浅尾孝司

13:00 ~ 14:10

顔料分散の安定化と最新技術
小林分散技研・東京理科大学理工学部
代表・客員教授 小林敏勝

14:20 ~ 15:30

マイクロ波の特殊反応場を活かしたプロセス設計
マイクロ波化学(株) 取締役CSO 塚原保徳

15:40 ~ 17:00

紫外線硬化コーティング材の硬化挙動と最近の動向
ラドテック・サポート 代表 阿久津幹夫

受講料 (東京メイン会場) 会員・協賛学協会会員共19,500円、会員外29,800円(テキスト・消費税共)

(大阪TV中継会場) 会員・協賛学協会会員共6,000円、会員外9,000円(テキスト・消費税共)

申込締切日 定員(60名)になり次第締切らせていただきます。お早目にお申し込みください。

申込方法 申込書(I-6頁)に所定の事項をご記入のうえ、FAXまたはE-mailでお送りください。受講券をお送りします。出席会場(東京または大阪)を必ずご記入ください。受講料は①銀行振込②郵便振替のいずれかで10月4日(火)までにお振込みください。(銀行口座:三菱東京UFJ銀行恵比寿支店 普通預金No.1547898 / 郵便振替口座:00120-7-76423 (社)色材協会)

申込先 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8 東京塗料会館201号 (社)色材協会

TEL 03-3443-2811 FAX 03-3443-3699

E-mail: info@jscm.or.jp

番号 16-9-3

第47回中部化学関係学協会
支部連合秋季大会

主 催 中部化学関係学協会支部連合協議会

共 催 色材協会 中部支部 他

会 期 11月5日(土)、6日(日)

会 場 豊橋技術科学大学(〒441-8580 豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1)

発表申込締切 7月29日(金)(6月1日(水)から大会ホームページ(HP)で受付を開始。)

予稿原稿締切 9月16日(金)

参加登録予約申込締切 10月14日(金)

総合講演 山本 尚(日本化学会会長, 中部大学分子性触媒研究センター長), 大西 隆(豊橋技術科学大学学長, 日本学会会連会長)

【一般研究発表の講演分野】 1) 有機化学(有機合成化学, 理論化学, 薬学, 農芸化学, 油化学を含む), 2) 物理化学・無機化学(錯体, 材料, 触媒を含む), 3) 電気化学(表面技術を含む), 4) 分析化学(環境化学を含む), 5) 高分子化学(繊維, ゴム, 接着を含む), 6) 環境とエネルギー(原子力, 防錆を含む), 7) 生体関連化学, 8) 色材, 9) 化学工学, 10) その他

【特別討論会】各学協会が企画します。詳細は大会HPでご確認ください。

発表形式・発表申込方法・予稿原稿作成送付方法・参加登録予約申込方法 詳細はHPをご参照ください。

参加登録費 一般: 予約5,000円, 当日6,000円, 学生: 予約2,500円, 当日3,000円。

懇親会 11月5日(土)17時45分より, 豊橋技術科学大学構内「ひばりラウンジ」にて開催します。会費: 一般4,000円, 学生2,000円。

問合せ先 豊橋技術科学大学 環境・生命工学系 松本明彦

TEL 0532-47-0111 (大代表)

FAX 0532-48-5833 (環境・生命工学系事務室)

E-mail: chukaren47@ens.tut.ac.jp

大会HP <http://www.c-goudou.org/chukaren47>

准教授 石井大祐

13:00 ~ 14:10

液面へのプラズマ照射を利用した材料プロセスの開発

1. 液面プラズマ 2. 微粒子酸化チタン 3. 分散 4. プラズマ援用化学合成

名古屋市工業研究所 プロジェクト推進室

主任研究員 山口浩一

14:20 ~ 15:30

塗料密着性の界面科学

1. 表面分析 2. 金属蒸着 3. 剥離試験 4. ポリイミド樹脂 5. 酸塩基理論

日本パーカライジング(株) 社友 前田重義

15:40 ~ 16:50

金属を使わない金属調コーティング

1. 金属調コーティング 2. 導電性ポリマー 3. 化学重合 4. 電解重合 5. ラメラ構造

千葉大学 大学院融合科学研究科 教授 星野勝義

受講料 会員・協賛学協会会員共20,600円・会員外25,700円・学生3,100円(テキスト代, 消費税含む)

定員 40名

申込締切 11月2日(水)(定員になり次第締め切らせていただきます。)

申込方法 申込書(I-6頁)に所定の事項をご記入のうえ, FAXでお申し込みください(同項目を記入し, E-mailでの申し込み可)。支払方法は, 銀行振込, 郵便振替のいずれかでお振込みください。銀行口座: 三菱東京UFJ銀行船場中央支店・普通預金No.0171831 郵便振替口座: No.00910-9-59939 名義: 一般社団法人色材協会 関西支部

※銀行・郵便振替の領収証をもって本会からの領収証にかえさせていただきます。

※振込手数料は振込人にてご負担いただきますようお願いいたします。

申込先 一般社団法人色材協会 関西支部

〒530-0044 大阪市北区東天満1-9-10 大阪塗料ビル2階

TEL 06-6356-0700 FAX 06-6356-0711

E-mail: kansai@jscm.or.jp

番号 16-9-4

色材講演会

—コーティング領域における最近の話題—

近年, コーティングを含めた色材に関係する産業においては高い性能や機能が求められるため, 設計者は非常に広範な材料情報や解析にかかわる最新情報が必要となっています。今回の色材講演会では, 最近投稿された解析手法や新規材料, 表面に関する情報についてご紹介いたします。今後のコーティング開発にご活用頂ける情報になると思いますので, ご来聴くださいますようお願い申し上げます。

主催 一般社団法人 色材協会 関西支部

協賛 応用物理学会, 高分子学会, 日本化学会, 日本画像学会, 日本顔料技術協会, 日本ゴム協会, 日本材料学会 関西支部, 日本塗装技術協会, 日本塗料工業会, 日本粉体工業技術協会, 日本防錆技術協会, 日本油化学会, 表面技術協会

日時 11月9日(水)(9:30 ~ 16:50)

会場 ドーンセンター(5階)セミナー室1(大阪市中央区大手前1-3-49 TEL 06-6910-8500)

(1) 京阪天満橋駅, 地下鉄谷町線天満橋駅 1番出入口より東へ350m

(2) JR東西線大阪城北詰駅 2号出入口より西へ約550m

(3) 市バス京阪東口からすぐ

演題・講師

9:30 ~ 10:40

FTIRイメージング法および加熱ATR法を用いたポリエチレンの劣化予測

1. 加熱ATR 2. IRイメージング 3. 劣化 4. ポリエチレン 5. 前処理

京都大学大学院工学研究科 研究員 岡田きよみ

10:50 ~ 12:00

表面構造を利用したバイオミメティック液体操作 —撥水性・吸着性・ガスバリア性—

1. 生物模倣材料 2. 界面化学 3. 表面張力 4. 液体操作 5. 微細構造

名古屋工業大学大学院工学研究科 生命・応用化学専攻

番号 16-9-5

第41回顔料物性講座 分散制御と新素材

今回の顔料物性講座では, 「分散制御と新素材」をテーマとし, メソ細孔シリカと天然色素との融合, ビーズミル分散技術, イカ黒色素粒子, 量子ドット, 分散安定化技術をピックアップしました。各講師の方々はこの分野で活躍されている研究者で, 一歩踏み込んだ技術性の高い講演を基礎から応用までわかりやすく講演していただきます。ぜひ, ご来聴くださいますようお願い申し上げます。

主催 (社)色材協会 関東支部 顔料部会, 顔料物性研究会

協賛 顔料技術研究会, 日本化学会, 高分子学会, 日本無機薬品協会, 有機合成化学協会, 日本ゴム協会, 日本塗料工業会, 化成品工業協会, 日本油化学会, 表面技術協会, 日本色彩学会, 日本印刷学会, 日本材料学会, 日本塗装技術協会, 腐食防食学会, 日本木材学会, 印刷インキワニス工業会, 電気化学会, 日本塗料検査協会, 日本分析化学会, 日本塗装機械工業会, 日本セラミックス協会, 日本粉体工業技術協会, 日本画像学会, 日本写真学会

日時 11月15日(火) 10:00 ~ 16:40

場所 東京塗料会館 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8 TEL 03-3443-2811

JR山手線・埼京線, 地下鉄日比谷線, 「恵比寿」駅より徒歩12~15分(受講券に案内図印刷)

演題・講師 —プログラム(各講演時間には質疑応答10分が含まれている)—

10:00～11:00

水系／油系への分散が良好な多孔質粉体の化粧品用色材への応用

ナノサイズの均一な細孔を有するメソ細孔シリカは、その合成条件によって水系および油系溶媒へ高分散な粉体となり、活性剤フリーの粉体乳化能を有する。またその細孔中に天然色素などを吸着させることで、化粧品用色材としての応用も可能となる。

東京工科大学 応用生物学部 教授 柴田雅史

11:10～12:10

ビーズミルによる最新の分散技術

ナノ粒子技術の発展にともない微粒子の作製やその分散の要求が高まっている。この微粒子の分散装置としてビーズミルが注目されている。ビーズミルはビーズとスラリー化した顔料を一緒に攪拌することでビーズ間に生じるせん断力や摩擦力などの複合作用によって分散する。ナノ粒子領域の分散にはビーズ径や周速、分散剤などの最適化を含めた高度な分散技術が必要である。ここでは、ビーズミルの特徴やナノ粒子の分散方法を概説する。

アシザワ・ファインテック(株) 微粒子技術研究所
主任研究員 石井利博

13:20～14:20

可食性単分散イカ黒色素粒子のファインケミカルへの展開

イカの加工工程で廃棄されるイカ墨袋を原料として、不純物である墨袋や内臓などを酵素で分解し、限外ろ過装置で可溶化した不純物を除去することで、凝集しているイカ墨を単分散の状態と高度に分離精製する技術を紹介する。その平均粒子径はインクジェットで使用可能な約300 nmであり、量産化できる唯一の天然黒色素である。その他の利用用途として、紫外線吸収レンズや色素増感太陽電池などを紹介する。

函館工業高等専門学校 物質環境工学科
教授 上野 孝

14:30～15:30

量子ドットの基礎と最新技術動向

量子ドットは粒子径による発光波長の制御や優れた長期信頼性を有していることから、ディスプレイや照明、バイオイメージングなどの幅広い用途での展開が期待されている。本講演では、量子ドットの原理と各種応用例の最新動向を紹介する。

埼玉大学 工学部 機能材料工学科 助教 福田武司

15:40～16:40

微粒子分散安定化の温故知新

実用的な濃厚固／液分散系における分散安定化の機構を再確認し、コロイド化学教科書との相違点や新しい技術についても言及する。

小林分散技研 代表 小林敏勝

参加費 会員・協賛学協会会員19,500円、会員外29,800円、学生3,100円(テキスト、消費税込)、テキストの事前配布をご希望の場合は、申込書備考欄に「テキスト事前配布希望」と記入のうえ送料500円を受講料と併せてご送金ください。

申込締切日 定員(100名)になり次第締め切りますので、お早目にお申し込みください。

申込方法 申込書(I-6頁)に所定の事項を明記してFAXでお送りください(同項目を記入しE-mailでの申し込みも可)。申込書に記入いただいた個人情報につきましては、(社)色材協会事務局にて厳重に管理いたします。受講料は請求書到着後に①銀行振込②郵便振替のいずれかで講座当日までにお振込みください。(銀行口座：三菱東京UFJ銀行 恵比寿支店 普通預金No.1547898、郵便口座：00120-7-76423 (社)色材協会)

申込先 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8 東京塗料会館201 (社)色材協会

TEL 03-3443-2811 FAX 03-3443-3699

E-mail: info@jscm.or.jp

番号 16-9-6

第5回 中堅技術者のための 塗料アドバンス講座

アドバンス講座は6、7月に開催された塗料入門講座のFollow upを目的に、実務的な内容を取り上げています。

とりわけ、“欠陥”は頭を痛める問題ですが、自然現象ゆえサイエンスとして考えていけば、解決策が見えてきます。

塗料入門講座を受講された方はもとより、業界の多くの方々と一緒に考えてみたいと思います。

主催 一般社団法人色材協会 関東支部 塗料部会

協賛 日本塗料工業会、関東塗料工業組合、東京塗料商業協同組合、高分子学会、日本化学会、自動車技術会、日本顔料技術協会、表面技術協会、日本建築士学会、材料技術研究協会、日本塗装技術協会

日時 11月18日(金) 9:30～16:50

会場 東京塗料会館 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8 TEL03-3443-2811

JR山手線、東京メトロ 日比谷線「恵比寿」駅より徒歩12～15分(受講券に案内図印刷)

演題・講師

9:30～9:35

講座ガイダンス 実行委員長 アネスト岩田(株) 桑田 透

9:35～10:40

「1」塗装不良の見極め方

塗装工程は多大なエネルギーがかかっており、塗装不良をなくすことは、リコートの処理時間や塗料の無駄の削減に加え、地球環境を守ることに直結します。塗装不良削減に向けての意識付けを生活環境に関連させて解説します。

アネスト岩田(株) 桑田 透

10:50～12:00

「2」塗装欠陥解明に役立つサイエンス

塗装仕上げに関連する欠陥、主として、流動性や表面張力に関係する項目を取り上げ、解明と対策のためには、どのような考え方が必要かを解説します。

ポリテクセンター群馬 武井 昇

13:00～14:10

「3」添加剤の選択と使い方

塗装作業性と塗膜欠陥レスを満たすために塗料の粘度・表面張力は適切に調整しなければならない。あるべき粘性状態、表面張力状態を考察し、それに応じた添加剤像を解説します。

関西ペイント(株) 檜原篤尚

14:20～15:30

「4」塗装(塗膜)欠陥の解析方法

塗装(塗膜)欠陥の原因解明のため、分析アプローチを含めた実際の解析方法について解説します。

日本ペイント・オートモーティブコーティングス(株)
赤堀雅彦

15:40～16:50

「5」塗膜のはく離事例

実際に起きたはく離事例を紹介し、原因と対策について解説します。

元 職業能力開発総合大学校 坪田 実

受講料 会員19,500円、会員外29,800円(テキスト共、消費税込)(協賛学協会会員は会員扱いとします)

*当日迄にご入会いただければ、会員扱いになります。

正会員：年会費9,600円

申込締切 定員(60名)になり次第締め切らせていただきます。お早目にお申し込みください。

申込方法 申込書(I-6頁)に所定の事項を明記して、FAXでお送りください(同項目を記入し、E-mailでの申込み可)。受講料は請求書到着後に①郵便振替②銀行振込のいずれかでのお振込みください。(郵便振替口座：00120-7-76423 銀行口座：三菱東京UFJ銀行恵比寿支店 普通預金No.1547898 (社)色材協会)

申込先 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8 東京塗料

色材アドバンスセミナー
2016 (東京)

ーバイオベースポリマーの開発最前線ー

セルロース、天然ゴムなどのバイオベースポリマーは、古くから工業的に利用されてきました。最近では、自然の中に存在するバイオベースポリマーの精製方法や加工・変性の技術が大きく進展し、従来のものと異なるユニークな特性の発現に繋がってきております。こうしてバイオベースポリマーの機能材料としての新たな可能性が広く認識されるようになってきました。

色材にかかわる産業分野においても、バイオベースポリマーの活用は、今後ますます増えてくると考えられます。そこで色材協会ではバイオベースポリマー研究の最前線でご活躍される方々を講師にお迎えした本セミナーを企画しました。バイオベースポリマーとしてセルロースナノファイバー、リグノフェノール、トチュウエラストマーについて、基礎から応用までの最新の研究成果をお話していただきますので、多くの方々のご参加をお待ちしております。

主催 (一社)色材協会

協賛 日本化学会、日本油化学会、高分子学会、表面技術協会、化成品工業協会、日本化粧品技術者会、日本化粧品学会、日本材料学会、材料技術研究協会、日本色彩学会、日本印刷学会、印刷インキワニス工業会、日本レオロジー学会、日本画像学会、日本セラミックス協会、日本写真学会、日本界面活性剤工業会

日時 11月28日(月) 10:00～16:20 (受付開始9:30より)

会場 東京塗料会館(地下会議室) 〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿3-12-8 TEL 03-3443-2811 (受講券に案内図印刷)

演題と講師

1. 10:00～11:00

TEMPO酸化セルロースナノファイバーの基礎と国内外の応用研究

東京大学 生物材料科学専攻 磯貝 明

2. 11:10～12:10

セルロースシングルナノファイバーの増粘剤としての開発

第一工業製薬(株)レオクリスタ事業部 後居洋介

(12:10～13:00 昼食)

3. 13:00～14:00

セルロースシングルナノファイバーを用いたゲルインキボールペンの開発

三菱鉛筆(株)横浜開発センター 竹内容治

4. 14:10～15:10

トチュウエラストマーの開発

大阪大学大学院工学研究科 中澤慶久

5. 15:20～16:20

木材からの取りだし方で異なるリグニンの性質と利用

三重大学大学院生物資源学研究所 野中 寛

受講料 会員・協賛学協会会員共19,500円、会員外29,800円(テキスト・消費税共)

申込締切 定員60名になり次第締め切らせていただきます。

申込方法 申込書(I-6頁)に記入のうえ、FAXまたはE-mail

でお送りください。受講料は、銀行振込または郵便振込のいずれかで講座当日までにご送金ください。(銀行口座:三菱東京UFJ銀行恵比寿支店 普通預金 No.1547898 郵便振替口座:00120-7-76423 (社)色材協会)

申込先 一般社団法人 色材協会 事務局

TEL 03-3443-2811 FAX 03-3443-3699

E-mail: info@jscm.or.jp

本年度は、国立研究開発法人 理化学研究所 放射光科学総合研究センターのSPring-8 / SACLAを見学させていただきましたことになりました。

大型放射光施設SPring-8およびX線自由電子レーザー施設SACLAは、世界最高性能の放射光、X線を用いたさまざまな分析、構造解析により、グリーン・エコ、生活・健康などのさまざまな産業分野において課題解決の実績を生み続けている施設であり、協会員の皆様の技術分野にとっても有意な見学になることと思います。

また本見学会ではSPring-8の基本を学び、測定方法をはじめ材料解析などの活用事例を解説したセミナー(仮題)も併せて開催いたしますので、ぜひご参加くださいますようご案内申し上げます。

主催 (一社)色材協会 関西支部

日時 12月8日(木) 13:00～17:00

見学先 SPring-8 / SACLA (理化学研究所 放射光科学総合研究センター)

集合場所 申込受付時にご連絡いたします。

スケジュール(仮)

12:00 新幹線 相生駅(兵庫県) 集合

12:10 SPring-8行バス乗車(神姫バス)⇒「SPring-8」バス停12:46着

13:00～14:30

・SPring-8/SACLA施設説明

・セミナー「SPring-8における材料解析と活用事例」(仮題)

14:30～16:30

・SACLA見学

・SPring-8見学

16:30 終了・現地解散

(「SPring-8」16:52発⇒「相生駅」17:34着)

定員 30名

申込締切 11月25日(金)(先着順、最少催行人数15名)

参加費用 会員3,100円、会員外4,100円、学生1,000円(集合時に徴収させていただきます。)

申込方法 申込書(I-6頁)に記入のうえ、FAXでお申し込みください。また同内容をE-mailでお送りいただいても結構です。参加証・案内図をお送りいたします。

申込先 一般社団法人 色材協会 関西支部

TEL 06-6356-0700 FAX 06-6356-0711

E-mail: kansai@jscm.or.jp

色材アドバンスセミナー 2016
ー化粧品の最新技術セミナー

～粉体の分散・表面処理と感覚の評価法～

本セミナーでは、化粧品をテーマに本業界で著名な5名の先生にご登壇いただきます。まず、トコトンやさしい化粧品の本の著者である福井先生より、化粧品に使用される粉体の表面処理や分散について解説いただきます。また、レオロジーがご専門の大阪大学 秋山先生より、化粧品の触感設計のための物理モデルの構築について、レオロジーの視点から最新の研究内容について講演いただきます。さらに、化粧品メーカーの研究者3名の方に、粉体の表面処理や化粧品の使用感や美肌を目指した光のコントロールなど感性にかかわる評価手法の最新研究成果について発表させていただきます。

本セミナーを企画するにあたり、化粧品の研究開発者はもちろんのこと、ほかの分野の色材関連の研究開発者にとっても、明日から現場で役立つ情報の提供を目指してきました。講演後には、講師の方と直接ディスカッションや名刺交換ができる技術交流会も開催いたしますので、ぜひ、

あわせてご活用ください。

主催 (一社) 色材協会 中部支部

協賛 日本化学会東海支部, 東海化学工業会, 高分子学会東海支部, 日本接着学会東海支部, 日本油化学会東海支部, 名古屋産業振興公社, 愛知工研協会, 日本塗料工業会, 中部塗装技術研究会, 名古屋テキスタイル研究会, 表面技術協会中部支部, 化学工業会東海支部, 電気化学会東海支部, 日本分析学会中部支部, 有機合成化学協会東海支部, 繊維学会東海支部, 日本繊維機械学会東海支部, 自動車技術会中部支部

日時 12月16日(金) 13:00 ~ 16:45 (講演終了後, 交流会 ~ 18:00)

場所 名古屋市工業研究所 第1会議室(管理棟3F) 名古屋市熱田区六番3-4-41(地下鉄, 市バス, 「六番町」下車, 南西へ徒歩約2分)

演題・講師

13:00 ~ 13:45

- 1. 『化粧品用粉体の表面をデザインする』
福井技術士事務所 代表 / 東北大学未来科学技術共同研究センター 客員教授 福井 寛

13:45 ~ 14:25

- 2. 『化粧品用粉体分散系の評価および制御』
(株)資生堂 那須昭夫

14:25 ~ 15:05

- 3. 『顔印象解析と若顔印象を再現する機能性粉体の開発／製剤への応用』
花王(株) 中尾啓輔

15:20 ~ 16:05

- 4. 『触感の物理モデルの構築～触感設計のために～』
大阪大学大学院 工学研究科 環境・エネルギー工学専攻 准教授 秋山庸子

16:05 ~ 16:45

- 5. 『化粧品用粉体の使用感に関する客観的評価－粉体層せん断力測定試験の適用－』
日本メナード化粧品(株) 豊田直晃

参加費 会員・協賛団体8,000円, 一般11,000円, 学生2,000円 (テキスト代, 消費税含む)

技術交流会費 (講師を囲んで) 会員無料, 協賛団体・一般500円 (管理棟2F, 交流フロアー 17:00 ~ 18:00)

定員 先着順 80名

申込方法 12月12日(月)までに申込書(I-6頁)に記入のうえ, 郵送またはFAXにて申し込み先までご連絡ください。もしくは, 下記ホームページから「参加申込フォーム」にてお申込みください。参加費は, みずほ銀行名古屋支店 普通預金口座 No. 1106150 一般社団法人色材協会中部支部宛にお振込みください。

申込先 〒460-0011 名古屋市中区大須1丁目35-18 中部科学技術センター内 (一社) 色材協会中部支部
TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469

URL : <http://www.shikizai-chubu.sakura.ne.jp/>
<http://www.c-goudou.org/>

おしらせ・行事予定欄からもお申し込みできます。

一般社団法人 色材協会 主催行事 参加申込書		<input type="checkbox"/> 関東支部 FAX 03-3443-3699 <input type="checkbox"/> 関西支部 FAX 06-6356-0711 <input type="checkbox"/> 中部支部 FAX 052-204-1469	
行事名 番号 <input type="text"/> - <input type="text"/>		所属学協会名(会員番号:)	
参加者名		会員 (<small>維持会員企業の社員を含みます</small>) ・ 非会員 ・ 学生	
勤務先(所属部課名)			
所在地(〒)			
TEL	FAX	E-mail	
備考欄			
払込方法 (請求書: <input type="checkbox"/> 要, <input type="checkbox"/> 不要) _____ 円を下記要領で振り込みます (振込予定 月 日)			
主催支部	関東支部	関西支部	中部支部
名義	(社)色材協会 <input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> 郵便振替	(社)色材協会 関西支部 <input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> 郵便振替	色材協会 中部支部 <input type="checkbox"/> 銀行振込
※銀行・郵便振替の領収証をもって本会からの領収証にかえさせていただきます。 ※振込手数料は振込人にてご負担いただきますようお願いいたします。			
今後開催される色材協会主催講座についてE-mailでの案内を希望しますか (希望する ・ 希望しない)			

(この個人情報は, 色材協会が管理し, 色材協会の行事案内以外には使用しません)

協賛行事

第74回顔料工学講座

共催 日本顔料技術協会 関西支部, 顔料技術委員会
日時 10月5日(水) 午後1時~5時
場所 大阪科学技術センター 403号室 TEL 06-6443-5324
内容 ・最近の粉体受託加工技術動向と品質保証
セイシン企業 河野 高
・顔料の表面処理と分散
大日精化工業 小林陽一郎
・カーボンナノチューブの分散とその応用例
ナノフロンティアテクノロジー 津田 薫
定員 60名(定員になり次第締め切らせていただきます)
受講料 会員, 共催および協賛会員12,000円, 一般15,000円(消費税込み)
申込先 〒666-0015 兵庫県川西市小花2-23-2 富士色素㈱内
日本顔料技術協会宛
TEL 072-759-8501 FAX 072-759-9008, 8537

第28回高分子基礎物性研究会講座

「高分子物性の基礎を理解するー考え方から解析法までー」

主催 高分子学会 高分子基礎物性研究会
日時 10月19日(水) 9:50~17:00, 20日(木) 9:10~16:40
会場 東京大学本郷キャンパス山上会館2階 大会議室(東京都文京区本郷7-3-1 TEL 03-3812-2111) http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_00_02_j.html
交通 地下鉄丸の内線・大江戸線「本郷三丁目」, 千代田線「根津」, 南北線「東大前」下車徒歩10分
内容 ・凝集状態
東工大物質理工 鞠谷雄士
・分子特性
京大院工 中村 洋
・力学物性
九大院工 田中敬二
・その他
定員 100名
参加費 ①企業28,080円, ②大学・官公庁9,720円, ③学生3,240円, ④名誉・終身・フェロー・ゴールド・シニア会員3,240円(高分子基礎物性研究会メンバー 企業22,680円, 大学・官公庁7,560円)
ミキサー 1,000円
問合せ 〒104-0042 東京都中央区入船3-10-9新富町ビル
高分子学会 第28回高分子基礎物性研究会講座係
TEL 03-5540-3770 FAX 03-5540-3737
<http://www.spsj.or.jp/entry/>

第33回製剤と粒子設計シンポジウム

主催 粉体工学会・製剤と粒子設計部会
会期 10月27日(木), 28日(金)
会場 ホテルメトロポリタン長野 〒380-0824 長野県長野市南石堂町1346 TEL 026-291-7000 JR「長野駅」直結
テーマ ①新製剤技術 ②粒子設計のための素材, 製剤プロセス
③粒子物性の計測と評価
参加費 主催・共催学協会員(会社関係)45,000円, 同(大学・公立研究機関関係)28,000円, 同(学生)17,000円, 非会員65,000円。協賛学協会員は非会員扱い。宿泊(10月27日), 食事, 懇親会等の費用を含む。
申込締切 10月20日(木)(定員になり次第締切。)
申込先 URL: <https://amarys-jtb.jp/ryuushi-sekkei33/>
問合せ 〒501-1196 岐阜市大学西1-25-4 岐阜薬科大学 薬物送達学大講座 製剤学研究室内 製剤と粒子設計部会事務局
TEL&FAX 058-230-1022
E-mail: ryuushi-sekkei2005@cream.plala.or.jp

第63回(東京)・第64回(大阪) スガウエザリング学術講演会

主催 スガウエザリング技術振興財団
会期 東京:11月2日(水), 大阪:11月9日(水)
会場 東京:アルカディア市ヶ谷3階富士の間
大阪:大阪国際会議場(グランキューブ大阪)12階特別会議場
内容 ・グローバル大気腐食データベースの構築(3. 屋内大気腐食)
スガウエザリング技術振興財団 石川雄一
・黎明期の建築物の耐久性調査を通して
東京理科大 今本啓一
・宇宙環境における材料劣化と耐宇宙環境性評価
宇宙航空研究開発機構 森 一之
・その他
参加費 無料(懇親会費2,000円)
定員 東京300名, 大阪200名
申込先 公益財団法人スガウエザリング技術振興財団 事務局
E-mail: tokyo@swtf.or.jp (東京事務局)
osaka@swtf.or.jp (大阪事務局)
URL: www.swtf.or.jp

第42回腐食防食入門講習会

主催 腐食防食学会
日時 11月17日(木) 9:15~17:50
場所 中央大学駿河台記念館6階670号室
JR中央・総武線御茶ノ水駅下車徒歩3分, 東京メトロ丸の内線御茶ノ水駅下車徒歩6分, 東京メトロ千代田線新御茶ノ水駅下車徒歩3分
内容 ・腐食の特徴と腐食形態
日揮 細谷敏三
・防食設計, 腐食診断
旭化成 中原正大
・材料環境学入門
東京理科大 板垣昌幸
・その他
参加費(テキスト代, 消費税込) 正会員, 特別会員, 協賛団体会員16,200円, 学生会員無料(テキスト代は有料), 会員外27,000円
申込先 (公社)腐食防食学会
〒113-0033 文京区本郷2-13-10
TEL 03-3815-1161 FAX 03-3815-1291
E-mail: ysm.hng-113-0033@jcorr.or.jp

国際粉体工業展東京2016

主催 (一社)日本粉体工業技術協会
日時 11月30日(水)~12月2日(金) 10:00~18:00(最終日~17:00)
場所 東京ビッグサイト東1・2・3ホールおよび会議棟
展示内容 製造・プロセス機器/計装・測定, ラボ機器/材料, エンジニアリング・情報/先端材料/粉体シミュレーション
併催行事 特別講演/最新情報フォーラム(食品, 粉体シミュレーション, 先端材料)/粉体工学入門セミナー/粉じん爆発情報セミナー/ナノ粒子利用技術セミナー, ほか
同時開催 粉体工学会秋期研究発表会
入場登録料 1,000円(招待状持参・Webによる事前登録者および学生は無料)
問合せ (株)シー・エヌ・ティ
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-24-3 FORECAST 神田須田町4F
TEL 03-5297-8855 FAX 03-5294-0909
E-mail: info2016@powtex.com
URL: <http://www.appie.or.jp/>

溶接部の腐食トラブル防止事例講習会
溶接部の腐食トラブル防止の基礎と実際
－失敗事例に学ぶインフラ・プラント溶接部腐食トラブルと
その対策－

主 催 (公社)腐食防食学会
日 時 12月5日(月)9:30～17:00
場 所 RCC文化センター 7階704号室 広島市中区橋本町5-11
JR広島駅(南口・在来線口)から徒歩10分、広電銀山町電停
から徒歩5分
内 容 ・腐食事例分析と対策理解のための金属材料に関する基礎知識
新日鐵住金 小川和博
・腐食事例分析と対策理解のための溶接に関する基礎知識
大阪大 才田一幸
・腐食事例分析と対策理解のための腐食に関する基礎知識
関西大 春名 匠
・その他
定 員 90名(申し込み先着順・定員に達し次第締切)
参加費 溶接冶金研究委員会会員(法人個人)28,000円、腐食
防食学会正会員・特別会員・学生会員/溶接学会会員・賛助員
(法人)/協賛学会員30,000円、会員外40,000円
申込先 〒113-0033 東京都文京区本郷2-13-10 (公社)腐食防
食学会
TEL 03-3815-1161 FAX 03-3815-1291
E-mail: ysm.hng-113-0033@jcorr.or.jp

第185回腐食防食シンポジウム
微生物が関与する腐食と電気化学現象

主 催 (公社)腐食防食学会
日 時 12月8日(木)9:30～16:40
場 所 中央大学駿河台記念館 6階670号室
JR中央・総武線御茶ノ水駅下車徒歩3分、東京メトロ丸の内線
御茶ノ水駅下車徒歩6分、東京メトロ千代田線新御茶ノ水駅下
車徒歩3分
内 容 ・微生物腐食とカソード反応容量
コンサルタント 明石正恒
・ステンレス鋼の好気性環境下での微生物腐食
元 新日鐵住金 幸 英昭
・微生物によって貴化したステンレス鋼のすきま腐食
In-situ観察
日鉄住金テクノロジー 野瀬清美
・その他
参加費(消費税込) 正会員、特別会員(協賛団体会員)5,150円、
学生会員2,060円、会員外8,230円
申込先 (公社)腐食防食学会
〒113-0033 文京区本郷2-13-10
TEL 03-3815-1161 FAX 03-3815-1291
E-mail: ysm.hng-113-0033@jcorr.or.jp

講習会 第15回技術としての分散系レオロジーー関東地区ー

主 催 日本レオロジー学会
日 時 12月16日(金)
会 場 (株)アントンパール・ジャパン セミナールーム(東京都品
川区北品川1-20-9 ダヴィンチ品川3階)
内 容 ・レオロジーなんかこわくない!～分散系をレオロジー
で評価する～
上田レオロジー評価研究所 上田隆宣
・超音波散乱法による微粒子分散系の新しい構造・物性
解析
京都工芸繊維大 則末智久
・粒子分散操作のレオロジー解析
神戸大 菰田悦之
・その他
参加費(税込) 会員(主催・協賛学協会)21,600円、学生会員(主
催・協賛学協会会員)10,800円、一般32,400円。
※協賛学協会は個人会員のみ対象となります。
懇親会参加費(税込) 3,240円
申込締切 12月8日(木)
定 員 40名
問合せ 一般社団法人 日本レオロジー学会
〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町93番地 京都市リサーチ
パーク6号館3F
TEL 075-315-8687
E-mail: office@srj.or.jp